

公共事業新規実施予定箇所

事業名	溪流・地区名	市町村名	字名等	事業概要	事業費(千円)
県単通常砂防事業	濁川	賀茂郡東伊豆町	奈良本	溪流保全工	65,000
県単通常砂防事業	桃沢川	長泉町	元長窪	溪流保全工	50,000
県単通常砂防事業	安居山沢右支川	富士宮市	安居山	法面对策工	35,000
県単通常砂防事業	村上沢	静岡市葵区	中ノ郷	堰堤工	95,000
県単通常砂防事業	神橋沢	静岡市葵区	北沼上	管理用道路工	5,000
県単急傾斜地崩壊対策事業	山手戌新畑	浜松市中区	山手町	擁壁工	8,000
県単急傾斜地崩壊対策事業	呉松上久保	浜松市西区	呉松町	擁壁工	10,000
県単地すべり事業	島中	浜松市天竜区佐久間町	浦川	ふとんかご工	10,000

県単砂防等事業 新規事業実施箇所 概要書

- 事業名 : 県単通常砂防事業
 ○箇所名 : 濁川
 ○地先名 : 東伊豆町奈良本
 ○全体計画延長 : 100m
 ○実施内容 : 溪流保全工 L=100m
 ○全体事業費 : 65,000 千円

○目的と施工方法

(目的) 下流域の住民の人命や財産を守ることを目的とする。

(方法) 溪流保全工を施工する。

○評価

評価項目	評価内容	評価結果	ABの数
事業の必要性	・土石流危険溪流		A3
	・上流部の崩壊状況	A	
	・溪流勾配	A	
	・溪流の侵食	A	
	・対策工		
	・不安定土砂・流木		
事業の重要性	・人家の保全効果	AA	A7
	・公共施設等の保全効果	A	
	・公共交通網の保全効果	A	
	・緊急輸送路の保全効果	A	
	・要配慮者利用施設の有無		
	・避難所の有無		
	・地域孤立化の防止		
	・既設施設の状態	A	
・特殊立法地域	A		
事業の緊急性	・過去の被災履歴		
	・災害報告実績		
事業の効率性	・自然環境への配慮		B1
	・間伐材使用箇所		
	・危険箇所整備状況		
	・ソフト対応状況		
	・土砂災害防止法		
	・事業効果の発現		
	・他事業関連	B	
事業の熟度	・要望継続年数		
	・要望書の有無		
	・事業準備状況		
合計	Aの数	35	10
	Bの数	5	1

県単砂防等事業 新規事業実施箇所 概要書

- 事業名 : 県単通常砂防事業
 ○箇所名 : 桃沢川
 ○地先名 : 長泉町元長窪
 ○全体計画延長 : 80m
 ○実施内容 : 溪流保全工 L=80m
 ○全体事業費 : 50,000 千円

○目的と施工方法

(目的) 下流域の住民の人命や財産を守ることを目的とする。

(方法) 溪流保全工を施工する。

○評価

評価項目	評価内容	評価結果	ABの数
事業の必要性	・土石流危険溪流	A	A4
	・上流部の崩壊状況		
	・溪流勾配		
	・溪流の侵食		
	・対策工		
	・不安定土砂・流木		
事業の重要性	・人家の保全効果	AA	A4 B1
	・公共施設等の保全効果	A	
	・公共交通網の保全効果	B	
	・緊急輸送路の保全効果	A	
	・要配慮者利用施設の有無		
	・避難所の有無		
	・地域孤立化の防止		
	・既設施設の状態		
・特殊立法地域			
事業の緊急性	・過去の被災履歴		
	・災害報告実績		
事業の効率性	・自然環境への配慮	A	A2 B1
	・間伐材使用箇所		
	・危険箇所整備状況	A	
	・ソフト対応状況	B	
	・土砂災害防止法		
	・事業効果の発現		
	・他事業関連		
事業の熟度	・要望継続年数		
	・要望書の有無		
	・事業準備状況		
合計	Aの数	35	10
	Bの数	5	1

県単砂防等事業 新規事業実施箇所 概要書

- 事業名 : 県単通常砂防事業
- 箇所名 : 安居山沢右支川
- 地先名 : 富士宮市安居山
- 全体計画 : 法面对策工 A=200m²
- 実施内容 : 法面对策工 A=200m²
- 全体事業費 : 35,000 千円

○目的と施工方法

(目的) 下流域の住民の人命や財産を守ることを目的とする。

(方法) 法面对策工を施工する。

○評価

評価項目	評価内容	評価結果	ABの数
事業の必要性	・土石流危険溪流	A A	A5
	・上流部の崩壊状況		
	・溪流勾配	A	
	・溪流の侵食	A	
	・対策工		
	・不安定土砂・流木	A	
事業の重要性	・人家の保全効果	A	A2 B1
	・公共施設等の保全効果		
	・公共交通網の保全効果	B	
	・緊急輸送路の保全効果	A	
	・要配慮者利用施設の有無		
	・避難所の有無		
	・地域孤立化の防止		
	・既設施設の状況		
・特殊立法地域			
事業の緊急性	・過去の被災履歴		
	・災害報告実績		
事業の効率性	・自然環境への配慮		A3 B1
	・間伐材使用箇所		
	・危険箇所整備状況		
	・ソフト対応状況		
	・土砂災害防止法	A A	
	・事業効果の発現	A	
	・他事業関連	B	
事業の熟度	・要望継続年数		A1
	・要望書の有無	A	
	・事業準備状況		
合計	Aの数	35	11
	Bの数	5	2

県単砂防等事業 新規事業実施箇所 概要書

- 事業名 : 県単通常砂防事業
 ○箇所名 : 村上沢
 ○地先名 : 静岡市葵区中ノ郷
 ○全体計画 : 砂防堰堤工 N=1 基
 ○実施内容 : 砂防堰堤工 N=1 基
 ○全体事業費 : 95,000 千円

○目的と施工方法

(目的) 下流域の住民の人命や財産を守ることを目的とする。

(方法) 砂防堰堤工を施工する。

○評価

評価項目	評価内容	評価結果	ABの数	
事業の必要性	・土石流危険渓流	AA	A7	
	・上流部の崩壊状況	A		
	・渓流勾配	A		
	・渓流の侵食			
	・対策工	AA		
	・不安定土砂・流木	A		
事業の重要性	・人家の保全効果	A	A1 B1	
	・公共施設等の保全効果			
	・公共交通網の保全効果	B		
	・緊急輸送路の保全効果			
	・要配慮者利用施設の有無			
	・避難所の有無			
	・地域孤立化の防止			
	・既設施設の状況			
事業の緊急性	・過去の被災履歴	AAA	A3	
	・災害報告実績			
事業の効率性	・自然環境への配慮		A5	
	・間伐材使用箇所			
	・危険箇所整備状況			
	・ソフト対応状況	A		
	・土砂災害防止法	AA		
	・事業効果の発現	AA		
事業の熟度	・他事業関連		A2	
	・要望継続年数			
	・要望書の有無	A		
合計		Aの数	35	18
		Bの数	5	1

県単砂防等事業 新規事業実施箇所 概要書

- 事業名 : 県単通常砂防事業
 ○箇所名 : 神橋沢
 ○地先名 : 静岡市葵区北沼上
 ○全体計画延長 : 80m
 ○実施内容 : 管理用道路工 L=80m
 ○全体事業費 : 5,000 千円

○目的と施工方法

(目的) 下流域の住民の人命や財産を守ることを目的とする。

(方法) 管理用道路工を施工する。

○評価

評価項目	評価内容	評価結果	ABの数
事業の必要性	・土石流危険渓流	AA	A2
	・上流部の崩壊状況		
	・渓流勾配		
	・渓流の侵食		
	・対策工		
	・不安定土砂・流木		
事業の重要性	・人家の保全効果	AA	A3
	・公共施設等の保全効果		
	・公共交通網の保全効果	A	
	・緊急輸送路の保全効果		
	・要配慮者利用施設の有無		
	・避難所の有無		
	・地域孤立化の防止		
	・既設施設の状況		
事業の緊急性	・過去の被災履歴		
	・災害報告実績		
事業の効率性	・自然環境への配慮		A4
	・間伐材使用箇所	A	
	・危険箇所整備状況		
	・ソフト対応状況	A	
	・土砂災害防止法	AA	
	・事業効果の発現		
	・他事業関連		
事業の熟度	・要望継続年数		A2
	・要望書の有無	A	
	・事業準備状況	A	
合計	Aの数	35	11
	Bの数	5	0

県単砂防等事業 新規事業実施箇所 概要書

- 事業名 : 県単急傾斜地崩壊対策事業
 ○箇所名 : 山手戌新畑
 ○地先名 : 浜松市中区山手町
 ○全体計画延長 : 25m
 ○実施内容 : 擁壁工 一式
 ○全体事業費 : 40,000 千円

○目的と施工方法

(目的) 急傾斜地の崩壊による土砂災害から住民の生命を保護する。
 (方法) 法面对策を行う。

○評価

評価項目	評価内容	評価	A の数
事業の必要性	・湧水の状況		0
	・段差・亀裂状況		
	・斜面の横断形状		
	・斜面高		
	・斜面勾配°	B	
事業の重要性	・保全人家戸数	AA	2
	・保全対象に公共施設		
	・保全対象に公共交通網		
	・保全対象に緊急輸送路		
	・保全対象に災害時要援護者施設		
	・保全対象に避難所		
	・災害発生により孤立化する可能性		
	・津波対策施設の設置		
事業の緊急性	・斜面崩壊発生あり		0
	・災害報告		
事業の効率性	・自然環境への配慮をした工法		4
	・間伐材使用		
	・整備率	A	
	・警戒避難に関する取り組み		
	・土砂災害特別警戒区域・警戒区域指定	A	
	・事業効果の発現	AA	
	・関連事業		
事業の熟度	・要望継続年数		3
	・要望書	A	
	・地元負担率	A	
	・地元協力準備	A	
計			9

県単砂防等事業 新規事業実施箇所 概要書

- 事業名 : 県単急傾斜地崩壊対策事業
 ○箇所名 : 呉松上久保
 ○地先名 : 浜松市西区呉松
 ○全体計画延長 : 5m
 ○実施内容 : 擁壁工 一式
 ○全体事業費 : 10,000 千円

○目的と施工方法

(目的) 急傾斜地の崩壊による土砂災害から住民の生命を保護する。
 (方法) 法面对策を行う。

○評価

評価項目	評価内容	評価	A の数
事業の必要性	・湧水の状況	A	2
	・段差・亀裂状況		
	・斜面の横断形状	A	
	・斜面高		
	・斜面勾配°	B	
事業の重要性	・保全人家戸数	AA	2
	・保全対象に公共施設		
	・保全対象に公共交通網		
	・保全対象に緊急輸送路		
	・保全対象に災害時要援護者施設		
	・保全対象に避難所		
	・災害発生により孤立化する可能性		
	・津波対策施設の設置		
事業の緊急性	・斜面崩壊発生あり	AAA	4
	・災害報告	A	
事業の効率性	・自然環境への配慮をした工法		5
	・間伐材使用		
	・整備率	A	
	・警戒避難に関する取り組み	A	
	・土砂災害特別警戒区域・警戒区域指定	A	
	・事業効果の発現	AA	
	・関連事業		
事業の熟度	・要望継続年数		2
	・要望書		
	・地元負担率	A	
	・地元協力準備	A	
計			15

県単砂防等事業 新規事業実施箇所 概要書

- 事業名 : 県単地すべり対策事業
- 箇所名 : 島中
- 地先名 : 浜松市天竜区佐久間町浦川
- 全体計画延長 : 60m
- 実施内容 : ふとん籠工 L=60m
- 全体事業費 : 10,000 千円

○目的と施工方法

(目的) 地すべりを防止し、土砂災害から住民の生命を保護する。
 (方法) 法面对策を行う。

○評価

評価項目	評価内容	評価	A の数
事業の必要性	・湧水の状況		5
	・段差・亀裂状況	AA	
	・河川規模	A	
	・地すべり危険度	AA	
事業の重要性	・人家の保全効果	A	2
	・公共施設等の保全効果		
	・公共交通網の保全効果		
	・緊急輸送路の保全効果	A	
	・災害時要援護者施設の有無		
	・避難所の有無		
	・地域孤立化の防止		
・特殊立法地域			
事業の緊急性	・過去の被災履歴		
	・災害報告実績		
事業の効率性	・自然環境への配慮		4
	・間伐材使用箇所		
	・危険箇所整備状況		
	・ソフト対応状況	A	
	・土砂災害防止法	A	
	・事業効果の発現	AA	
	・他事業関連		
	・要望継続年数		
・要望書の有無			
事業の熟度	・要望継続年数		
計			11